

# 令和6年度第1回大和市消防運営審議会議事録

日時：令和6年9月25日（水）

午後2時00分から

場所：消防本部3階第1会議室

（傍聴者なし）

○出席委員 高橋（忠）会長、井上職務代理、樋口委員、  
清水委員、小泉委員、友野委員、木村委員（計7名）

## 1. 開会

## 2. 委嘱状交付

## 3. 会長あいさつ

## 4. 消防長あいさつ

## 5. 委員紹介

## 6. 議題

## 7. その他

### （1）防火ポスター選考

市内の小、中学校に通学する児童及び生徒を対象に募集した防火ポスターコンクールについて、「令和6年度 防火ポスターコンクール選定要領」に基づき、最優秀賞2作品、優秀賞3作品、優良賞4作品、奨励賞4作品、特別賞4作品を決定した。

### （2）消防通信指令事務の共同運用について

#### 質疑等

委員：共同運用を開始することにより、何かこれまでのものを下回るということはないでしょうか。3市のシステムを大和も利用するということでしょうか。

消防総務課長：3市のシステムがさらに拡充されるものです。これまでのものから機能が下回るということはありません。

委員：イニシャルコストがかかるとはと思いますが、何年後に元がとれるのでしょうか。

- 消防総務課長 : イニシャルコスト、ランニングコストともに節減できる見込みです。導入にあたり、今後プロポーザルを行うので、そこで具体的な削減額が見出せるものと考えています。
- 委員 : メリットはわかりましたが、デメリットはないのでしょうか。共同運用開始によるマイナス面はどのように補うのでしょうか。
- 消防総務課長 : 消防業務での運用面では各市の特色がありますが、ゆくゆくは方向性を統一していく必要があると考えております。市民に影響があってはならないことですので、今後も会議を重ねる中で各市の足並みを揃えていきます。
- 委員 : 指令センターの職員は出向になるのでしょうか。人事交流はどうなるのか、それとも新しく人が配置されるのでしょうか。
- 消防総務課長 : イメージとして、消防総務課へ配置された職員の勤務地が指令センターになるということです。専門的な知識を有する必要はありますが、定期的な人事異動は行われます。
- 委員 : 消防の連携について、過去にこのような話はなかったのでしょうか。
- 消防総務課長 : 平成 22 年の結果報告書によると、当時もメリットはあるものの合意形成に至らなかったようです。
- 委員 : 市民のために間違いないものですので、今度も注視をしていきたいと思えます。

## 8. 閉会